

【天体観測ドーム 今月の OPEN 日】

1 / 4, 5, 11, 12, 13, 18, 19, 25, 26



屋上・天体観測ドーム

あけましておめでとうございます！

年が明けて、新たな気持ちで新年の抱負を胸にしているかたも多いことと思います。

そういえば昔からよく「星に誓いを立てる」って、言いますよね。あれは多分、天体が人間にとっていつも見守ってくれている親しい存在だということのあらわれなのでしょうね。悪いことをしないように「おてんとさまが見てるぞ！」という言い方もします。

時に喜びしく、時にあたたかく私たちを励ましてくれる天体。ぜひコンパルホールの屋上で、ゆったりと感じてみてくださいね。

1/4・5 未明	しぶんぎ座流星群
1/5	地球が近日点通過
1/11 未明	半影月食
1/14	土星が合
1/18・19	アンタレスに火星が近づく
1/21	月と火星が接近
1/28	月と金星が並び、海王星も大接近

コンパルホール

星空通信

2020年 1 月 号



東経131度36分50秒、北緯33度13分55秒に位置するコンパルホール。屋上(7階)には、直径5メートルの電動回転式ドームがあります。倍率約360倍のニュートン式300ミリメートル反射式望遠鏡を1台、さらに、100ミリメートル屈折式望遠鏡4台を備えています。観望時には指導員が星空の解説をおこない、望遠鏡の操作説明もします。大分の街中に、ふらりと星を見にいっちゃいませんか？

topic

宇宙にねずみ？「マウス銀河」

今日はねずみ年にちなんで宇宙のお話をしましょう。2002年にハッブル宇宙望遠鏡で撮影された、その名も「マウス銀河(Mice Galaxies)」。インターネットで検索してみると、ひゃうっとしっぽのついたふたつの渦巻き状銀河の画像を見ることが出来ます。このしっぽは「銀河潮汐力」によって形成されたといい、たしかに2匹のねずみのようにみえます。ファインダーにおさまった2匹ですが、なんと地球からは2億9千万光年ほどもむこう。そしてそのうしろには130億光年以上先の銀河が3200個以上あると言われますが、まったく想像のつかない、壮大なお話。

ちなみにあらゆる名を冠した星座があちこち見られる星空に、「ねずみ座」という星座は見当たりません。ベストなどの病気を媒介したことあった歴史から忌み嫌われたのでしょうか。

…とはいえことしはねずみの年！無数に浮かぶ宇宙の星を線でつなげて、夜空にねずみの物語を紡いでみるのはいかがですか。

今月の惑星情報

火星

日の出前の南東の空に見え、明るさは、1.6等から1.4等。

水星

日の入り後の南西の空で明るく輝いています。見かけの位置が太陽に近く、観察には適していません。

木星

見かけの位置が太陽に近く、観察には適していません。

土星

見かけの位置が太陽に近く、観察には適していません。

★曇天時のお問い合わせ★

097-538-3700 (コンパルホール)

